

## 平成 30 年度 入学者の構成に関するアンケート調査の結果報告

制度委員会

委員長 藤井 義巳

今年度も入学者の構成に関するアンケート調査を 4 ブロックに分け集計し、結果がまとまりましたので報告させていただきます。ご協力いただいた学校様は、会員校 44 校と非会員校 13 校の計 57 校でありました。

平成 30 年度のアンケート調査項目は、会員校の皆様に従来のアンケートを基に改善点等のご意見を頂戴し、制度委員会小委員会で検討を行い、数年ぶりに変更しました。追加項目として、柔道整復師を志望した動機、入学時における卒後の進路、従来の年齢区分に 51 歳～60 歳、61 歳以上を追加、勤務形態区分に介護関連事業、スポーツ関連事業で勤務を追加、入学校へのオープンキャンパス参加回数等を新たに設けましたので、ご確認の程、お願い致します。

昼間課程を午前課程（午前からの授業）と午後課程（午後からの授業）に分けて集計した定員充足率に着目すると、平成 28 年度は午前課程 約 76%、午後課程 約 67%、夜間課程 約 47%であったのが、平成 29 年度ではそれぞれ約 72%、約 59%、約 44%に、今年度（平成 30 年度）では、それぞれ約 72%、約 55%、約 45%となっており、午後課程、夜間課程における定員充足率が特に厳しい状況となっております。この 2018 年を目途に 18 歳以下の人口が減少期に入ること、午前課程においても、ますますの定員充足率の低下が予測され、学校運営にも影響を及ぼすのではないかと危惧しております。

また、新たに追加いたしました入学校へのオープンキャンパス参加回数について着目すると、関東甲信越、東海・北陸・近畿のブロックでは、約半数の方が 2 回以上オープンキャンパスに参加して入学校を決めたという結果が出ております。

一部のみアンケート結果を取り上げましたが、各校の皆様には、今年度の新入生から新教育課程がスタートし、日々教育の充実に取り組んでおられることと思います。このアンケート調査の結果をご参考のうえ、今後の学生募集に少しでもお役に立てて頂ければと存じます。

最後になりましたが、この度のアンケート調査に多くの学校様にご協力を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。